

特 4 2

899

下





上の巻

赤八太とてなれ

とも天とある舟のおいづが

ろらたもい角天

の船一るとあり

めつよまていこ

二入一て私る

うまていこ

人

妻

おと

おと

おと

○う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

秀退色あつきの地獄つ
 らるるをわびれて今春のり
 甘き酒ありあ〜〜〜
 ちんねくと格あつね
 ひまらちと格あつね
 八巻と格あつね
 こははね田川よ
 男をまかせ〜〜
 のちり〜〜
 細籠の〜〜
 出の〜〜
 細子〜〜



とら〜
 こ〜
 内〜
 け〜
 細〜
 若〜
 ら〜
 此〜
 有〜
 と〜
 三〜
 五〜
 一〜
 二〜
 三〜
 四〜
 五〜
 六〜
 七〜
 八〜
 九〜
 十〜



一〜
 二〜
 三〜
 四〜
 五〜
 六〜
 七〜
 八〜
 九〜
 十〜

世の中万事屋の
お君はさういふこと
ものも別とて
おげへ通ふお衆
のちちち
うらうらとちち
おもひの
おれおれ
おれおれ



おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ

つらう世の中
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ



おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ
おれおれおれおれ



雲而務下

明治四十二年十二月發兌

東京

本所區本町十七番地
編輯兼出板人 羽田富次郎

浪娘娘の送浪 全二冊

高村恨の夜 全二冊

煙巴の行而暴悪如鏡 全二冊

雲霧松松丸清の向浪日記 全二冊

夏一宗の園七丸清の清 全二冊

此の挿し絵は、
 浪娘娘の送浪の
 一場面を写した
 ものである。

芳春堂
 羽田富次郎
 編輯兼出板人
 本所區本町十七番地
 明治四十二年十二月七日

